

加印地区 PTA 一斉登校指導（11 校合同立ち番）実施



9月22日(金)、朝の登校時間 8:00~8:25に加印地区高等学校11校PTA連絡協議会の合同立ち番が実施されました。この協議会は平成16年に発足され、約20年間継続され今日に至っています。

協議会の目的は、高校生の健全育成のため、地域社会における生活・交通安全等の在り方等を中心に各校のPTA活動について協議し、加印地区内における問題点を共有し、11校が相互に協力していくことを目的としています。

本校は、PTA役員の生活指導委員の皆さんが中心となり、生徒指導部の職員、生徒会と一緒に、校内は正門・北門・東エリアと校外はマックスバリュー・粟津交差点の計5カ所で行われました。交通マナー指導や挨拶運動の内容をまとめ、それを後日協議会で他校と情報交換をして共有していきます。

今回の立ち番で17名のPTA役員の皆さんが参加してくださいました。ご多用で、お仕事をお持ちの方もいらっしゃったと拝察いたします。朝夕若干気温は下がっているものの、まだまだ残暑が厳しく、さわやかな風が吹くのもほど遠く感じます。雨雲がかかっていましたが、かろうじて雨が降らなかったことに少しの安堵がありました。

本当にありがとうございました。本校の教育活動が円滑に展開できますのは、多くの皆様のご理解やご支援により、特にPTAの皆様のお心両面でのご協力の賜物と篤く感謝申し上げます。

加古南は皆さんに支えられているんだな。としみじみ Be Happy。

さて、この機会に一言。

残念ながら、本校でも交通事故に遭遇し、緊急車両で搬送され、職員や保護者が病院へ駆けつけるといった事故が複数発生している現状です。幸い重篤な事故には至っていませんが、その度に、胸が締め付けられ、「どうか軽傷で大事ないように」と祈っていました。

前途洋々たる未来、未知なる可能性を秘め、大いなる夢と希望に満ちあふれている高校生の若者に、一瞬にして人生が大きく左右する事故がふりかかってきます。あまりにも過酷で残酷すぎます。

昨今の改正道路交通法の施行により、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。どうか生徒の皆さん、自分の命、他者の命を大切にしたいと願っています。Be Happy